

# 生涯学習施設建設等特別委員会議事録

- 1 日 時 令和7年5月28日（水） 11：03～11：35
- 2 場 所 中井町役場3A会議室
- 3 出席者 全議員（古宮議員を除く）、事務局長
- 4 案 件 (1) 今後の進め方及び確認事項等について  
(2) その他

## 5 概 要

### (1) 今後の進め方及び確認事項等について

これまでの協議の経緯を踏まえて委員長が報告書案を取りまとめ、その内容等について協議する。

### (2) その他

特になし

## (会議の要旨)

### ○多田委員長

案件としては、「今後の進め方及び確認事項等について」となっていますが、先般5月26日に、事務局から委員会報告書案の送付がメールであったと思います。本委員会としては、6月議会において、委員会報告をもって、本委員会を終結させる予定としました。終結とするに至った経緯ですが、これまでの委員会や執行側との協議を経て一定の提言がまとまったことにあります。本委員会では建設に関わる様々な課題について意見を交わし、要望や改善点について議論を重ねてまいりました。その結果、設置当初の目的に沿った一定の提言がまとまり、委員会としての役割を一段落させるに至りました。以上のことにより本委員会を6月議会での委員会報告をもって終結させることから、本日は、報告書案の内容について、協議してまいりたいと思います。

報告書案につきましては、4ページ以降の「委員会からの提言」については、石渡前委員長と関野副委員長が、3月13日の特別委員会以降、この5月までの間で、作り上げてきた案文を私が引き継ぎ、最終的に、この三人でまとめあげたものです。また、報告書案を作成するにあたっては、大磯町議会の新庁舎建設特別委員会審査報告書（令和5年6月）を参考に作成しております。報告書案の前段部分である設置の経過、設置の理由、調査経過と状況等については、大磯町の報告書を参考に、事務局で作ってまいりました。

本日は、この報告書案について協議し、これから6月議会の会期中の委員会での協議を重ねて、最終的には、6月議会の最終日に委員会報告してまいりたいと考えております。

あらためて6月に委員会を終結する理由を説明いたしますと、一つ目には、事業の進行に伴い、提言の迅速な提出が求められることにあります。令和7年度からは設計段階へと進み、事業が動き出します。今後はタイミングを逃さず提言を迅速に届ける必要があるため、定例的な委員会という形よりも、より即応性の高い方法での対応が求められています。2つ目に、今後は一般質問等を通じた追及の方が効果的であることです。これからの段階では、議会全体としての注目と対応が重要となります。委員会という場よりも、一般質問等を通じて広く訴えていく方が、より効果的な議論・働きかけが可能になると考えています。以上のことから6月終結とする判断に至りました。6月終結に対し意見等、何かありますか。

#### ○井上委員

この特別委員会については私が議会運営委員会委員長のときに設置したのですが、当初は町と連携しながら良い施設を作っていこうという目的で始めたわけですが、現状はなかなか情報を町からいただけない、なおかつ既に設計段階に入ってしまった状況なので、これ以上特別委員会を続けても意味がないのではないかと考えています。ある程度形が決まってからだと遅いので、今後は一般質問等で対応していけばいいんじゃないかと思えます。したがって、ここで終結させることについては私はいいのではないかなと思っています。

#### ○森委員

私も同じ意見です。昨年、特別委員会を設置したことで、抑止力というか町としても進め方に対して慎重になったのかなという印象を持っています。設置した意味合いがそこにあったのかなと思います。担当課を呼んで協議会を開く中で、委員会としても色々な意見を言ったことを担当課長は真摯に受け止めてくれたんだと思っています。今、井上委員が言ったように設計段階になってくると我々議員からの意見や要望も取り入れられなくなることとなりますので、今後は町から報告を聞いてそれに対して意見する程度ではないかと考えると、本来の議員個々の自由闊達な発言を行える場に戻すということでも、特別委員会を終結させるという考え方がよろしいのではないかなと思います。

#### ○多田委員長

二名とも6月議会で委員会を終結させるという意見でした。ほかにご意見ございますか。なければ6月議会での委員会報告をもって委員会を終結させることについて、

ご異議ございませんか。

(「異議なし」の声、多数あり)

○多田委員長

異議なしと認めます。それではあらためて報告書案について協議してまいりたいと思います。

本報告書は、本特別委員会の設置経緯や活動の成果を取りまとめたものです。まず初めに、委員会設置の背景及び目的、設置の理由、これまでの調査状況とその結果、さらには委員会としての活動履歴について整理・記載しました。次に、委員会において交わされた主な意見を集約し、重要な論点ごとに整理して掲載しています。そして最後に、それらの意見を踏まえ、委員会としての考えを「提言」という形でまとめ、報告書の結びといたしました。この報告書にまとめた提言については、議長を通じて町へ提出し、今後の施策や対応に活用していただきたいと考えております。

事前にメールで事務局より提供があったので、ある程度お目通しいただいていたかと思いますが、Vの委員会からの提言について、事務局長より朗読願います。

(事務局長の朗読)

○多田委員長

それでは、Vの委員会からの提言の記載事項が大変重要なところとなってきますので、この点については、本日の特別委員会で、必要に応じて何回か特別委員会を開催する中で、固めていきたいと思っておりますので、これから内容について協議してまいります。皆さんから、このたたき台の内容について、何かご意見ございますでしょうか。

○石渡議長

確認ですが、この内容についてすべてこれからやっていくのか、というのはそうすると時間的に結構掛かってしまうと思いますが、会期中にも特別委員会を予定しているかと思っておりますのでその点も含めてあらためて進め方について説明してもらえますか。

○多田委員長

確かにこれをすべてやるとなるとかなり時間が掛かってしまうと思っておりますので、この資料については事前にメールで提供してますからある程度読んでいただけたと思っています。その点も考慮しまして、もう一回委員会を開催いたしますので、それまでに皆さんの意見をお伺いしたいなと思っております。そういうことでいかがでしょうか。

○森委員

ちょっと確認ですが、この内容につきましては提言という形ですべて町に出すという考え方なのでしょうか。私としては、最初の方の設置の経過だとか、設置の理由、調査経過と状況等を省いて、提言部分だけ町に出していけば十分なのではないのかな

とは考えますが、いかがでしょうか。本会議での委員長の報告については、この提言を要約して朗読すればいいのかなと思います。

○多田委員長

これまでの内容もまとめ上げて、より深い提言へと結びつけるためにこのような形でまとめました。ただ今のご意見だともっとコンパクトにしてはという趣旨のご意見だったと思いますが、他の方たちのご意見等いかがでしょうか。

○井上委員

森委員の言われるような形でもいいとは思いますが、これは担当課にも出してほしいと思います。言いたいことがよくまとまっていると思いますので、ぜひ担当課にも渡してほしいと思います。

○関野副委員長

森委員から提言部分のみをとのご意見ですが、私は最初から副委員長をやらせていただいて、特別委員会の中で色々と協議をしてきたわけですが、これまで委員会として議論を重ねてきた内容を経過も含めて町に知っていただきたいと思っています。なので、前委員長と私と今の委員長と話し合っただけで今回このような形で案として皆さんにお示ししているところですし、大磯町議会の報告書も参考にしてこの報告書案を作ってきましたので、うちの町でもこれまでの取組をそのまま町にお伝えできたらなと思っています。もう一度ご意見を皆さんから伺えたらと思います。

○森委員

先ほど提言だけでよいのではないかと申し上げましたが、委員長、副委員長の想いをあらためて聞かせていただく中で、私もあらためてこのまま町に提出する形がいいのではないかと考えますので、先ほどの私の意見を取り下げて、この形式で報告してもらえたらと思います。報告文については委員長が要約したものをお作りいただけたらと思います。

○多田委員長

それでは今後の方向性についてお話させていただきますと、いくつか皆さんにお願いしたいことは、今お手元に配付してあります委員会報告書案の内容をチェックしていただきたいと思います。チェックの方法は、私あてにメールでも口頭でも結構ですのでご意見等あればいただけたらと思います。また今後の予定としましては、会期中の4日に委員会を予定していますので、この報告書案に対する意見を集約してまいりたいと思います。そしてそこで最終の報告案をまとめたいと思っています。そういった形で委員会を進めていくことで、ご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」の声、多数あり)

○多田委員長

異議なしと認め、そのような形で進めてまいりますので、ご協力よろしくお願いたします。

その他、この委員会のことで皆さんから何かございますか。

○加藤委員

この報告書案についてまだしっかりと読み切れてないところではあるのですが、ここに「事業を着実に進めていただきたい」という文言だとか総体的にこの事業を進めていくことを前提にまとめ上げられているような内容で、最後に全員が署名するような形になっているところにちょっと躊躇してしまうところがあるのですが、全員が全員この建設に対して賛成しているわけでもないと思っています。なので建設ありきの文言については改善していただけないかと率直なところと思っています。あくまで考え方を示すというところにしておいた方がいいのかなと感じています。まだ途中の段階ですので、これが全てではないというところにしていただけたらと思っています。

○多田委員長

先ほども申し上げましたが、この案に対して何か修正等あれば具体的にその内容を教えていただけたらと思います。加藤委員の言われているところもごもっともなことではありますが、我々議会としては報告書という形で今回提言していくことになりましたので、何かあればそれに対する意見をいただけたらと思っています。

○加藤委員

終結させることに関しては賛成です。提言についてはもっと簡潔な形でもいいと思います。ここまでしっかりとしたものはないのではないかなと感じています。

○多田委員長

意見としてうかがっておきます。ほかに何かありますか。

○井上委員

報告書案について、段落とか一字空けとか体裁を整えていただきたいと思います。

○尾尻委員

提言として出す、しかも全員の名前で出すということであれば、当然内容についても全員一致のなかでまとめ上げるということだと思いますので、しっかりと皆さんの意見を聴取してまとめていただけたらと思います。

○多田委員長

わかりました。他になければ以上で委員会を終了したいと思います。

○関野副委員長

色々と提言に対してご意見があることもわかりましたので、委員長か私の方に提出

いただいでこれに反映させていけたらと思います。